

平成26年度

## 第2回総会資料

と き 平成27年3月27日（金）  
と ころ やすね

公益社団法人 上越観光コンベンション協会

# 平成26年度 第2回総会 次第

日 時 平成27年3月27日(金) 午後4時～  
会 場 やすね

## 1 開 会

## 2 あいさつ

## 3 議事録署名人の選出(2名)

## 4 議 事

第1号議案 役員の選任(補充選任)及び退任について

第2号議案 平成26年度補正予算について

第3号議案 平成27年度事業計画及び収支予算(案)について

## 5 報告事項

(1) 新規会員の加入について

(2) ブリッジにいがた物産展の開催について

(3) 上越市の観光と物産展(大阪会場)の開催について

(4) 第90回高田城百万人観桜会について

(5) 春日山城のジオラマ作成支援について

(6) 「上越物語 絵図で探る高田の城下町」看板設置について

## 6 その他

## 7 閉 会

## 第 1 号 議 案

### 役員を選任（補充選任）及び退任について

所属団体において役職交代があったことに伴い、次のとおり補充選任する。

所 属	現	新（案）	役職名
公益社団法人上越青年会議所	直前理事長 市川 裕光	理事長 佐藤 利彦	理事
株式会社 岩の原葡萄園	前代表取締役社長 坂田 敏	代表取締役社長 棚橋 博史	理事

#### 【参考】

○「公益社団法人 上越観光コンベンション協会定款」より抜粋

#### 第 4 章 総会

（決議）

第 17 条 総会の決議は、総会員の議決権の過半数を有する会員が出席し、出席した当該会員の議決権の過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、総会員の半数以上であって、総会員の議決権の 3 分の 2 以上に当たる多数をもって行う。

- (1) 会員の除名
- (2) 監事の解任
- (3) 定款の変更
- (4) 解散
- (5) その他法令で定められた事項

3 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第 1 項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計が第 21 条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

#### 第 5 章 役員

（役員を選任）

第 23 条 理事及び監事は、総会の決議によって選任する。

- 2 会長、副会長及び常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。
- 3 この法人の理事のうちには、理事のいずれか 1 人及びその親族その他特殊の関係がある者の合計数が、理事総数（現在数）の 3 分の 1 を超えて含まれることになってはならない。

4 この法人の監事には、この法人の理事（親族その他特殊の関係がある者を含む。）及びこの法人の使用人が含まれてはならない。また、各監事は相互に親族その他特殊の関係があってはならない。

5 監事は、この法人又は子法人の理事又は使用人を兼ねることができない。

（役員任期）

第 26 条 理事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。

2 監事の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時総会の終結の時までとする。

3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の終了する時までとする。

4 理事又は監事は、第 21 条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

## 平成26年度 収支補正予算書（案）

平成26年4月1日～平成27年3月31日

## 経常収益

科目	26年度 当初予算額	補正予算額	補正後予算額	公 1 (観光振興)	公 2 (コンベンション)	収1 (物産)	法人会計
1 会費	4,164,000	0	4,164,000	0	0	0	4,164,000
2 賛助会費	3,000,000	0	3,000,000	0	0	0	3,000,000
3 補助金	102,454,200	2,520,000	104,974,200	98,426,326	3,020,748	1,659,824	1,867,302
協会運営費補助金	42,646,200	2,520,000	45,166,200	38,618,326	3,020,748	1,659,824	1,867,302
観桜会	54,633,000	0	54,633,000	54,633,000	0	0	0
観光ボランティア	3,000,000	0	3,000,000	3,000,000	0	0	0
地域観光助成金	2,175,000	0	2,175,000	2,175,000	0	0	0
4 委託金	73,520,909	423,138	73,944,047	62,573,047	0	11,371,000	0
物産展	11,371,000	0	11,371,000	0	0	11,371,000	0
観光物産センター施設管理業務	6,350,191	0	6,350,191	6,350,191	0	0	0
海水浴場事業委託料	13,162,176	0	13,162,176	13,162,176	0	0	0
海水浴場河川消毒委託料	55,539	0	55,539	55,539	0	0	0
高田城三重櫓管理受付業務	5,036,965	0	5,036,965	5,036,965	0	0	0
観光案内所	4,440,000	423,138	4,863,138	4,863,138	0	0	0
移動露店管理業務	2,648,038	0	2,648,038	2,648,038	0	0	0
武将隊	26,957,000	0	26,957,000	26,957,000	0	0	0
二市連携(上越市、妙高市、振興局)	3,500,000	0	3,500,000	3,500,000	0	0	0
5 受取負担金	3,586,500	0	3,586,500	2,446,500	0	540,000	600,000
新潟県観光協会会費負担金	1,934,000	0	1,934,000	1,934,000	0	0	0
海水浴場ごみ収集負担金等	200,000	0	200,000	200,000	0	0	0
総会懇親会会費負担金	600,000	0	600,000	0	0	0	600,000
その他負担金	730,000	0	730,000	190,000	0	540,000	0
研修会参加負担金	122,500	0	122,500	122,500	0	0	0
6 事業収入	34,948,500	1,953,256	36,901,756	31,401,756	0	5,500,000	0
物産展出店、委託販売手数料等	5,500,000	0	5,500,000	0	0	5,500,000	0
事業収入(露店・乗車券収入)	5,474,500	170,200	5,644,700	5,644,700	0	0	0
販売収入(塩、カレー)	1,500,000	0	1,500,000	1,500,000	0	0	0
ボランティア・ガイド手数料	788,000	0	788,000	788,000	0	0	0
駅陳列棚負担金	483,000	0	483,000	483,000	0	0	0
観桜会(バス・駐車場等)	18,730,000	0	18,730,000	18,730,000	0	0	0
協賛金	2,400,000	1,783,056	4,183,056	4,183,056	0	0	0
預金利息等	72,000	0	72,000	72,000	0	0	0
雑収入	1,000	0	1,000	1,000	0	0	0
歳入合計	221,674,109	4,896,394	226,570,503	194,847,629	3,020,748	19,070,824	9,631,302

経常費用

科目	26年度 当初予算額	補正予算額	補正後予算額	公 1 (観光振興)	公 2 (コンベンション)	収1 (物産)	法人会計
1 総務費							
給与手当	35,055,000	299,550	35,354,550	29,360,145	35,055	2,804,400	3,154,950
社会保険料	8,302,000	49,805	8,351,805	6,932,163	8,302	664,160	747,180
賃金	25,923,000	0	25,923,000	25,849,000	0	74,000	0
福利厚生費	1,110,000	0	1,110,000	922,755	1,095	87,600	98,550
報償費	3,603,000	0	3,603,000	2,911,000	50,000	642,000	
旅費交通費	4,065,000	0	4,065,000	2,426,000	200,000	1,439,000	0
交際費	90,000	0	90,000	50,000	0	0	40,000
消耗品費	2,472,000	4,903	2,476,903	2,267,903	0	146,000	63,000
燃料費	580,000	0	580,000	456,000	0	124,000	0
食料費	1,821,000	0	1,821,000	321,000	0	300,000	1,200,000
印刷製本費	4,881,000	115,500	4,996,500	3,828,500	50,000	808,000	310,000
水道光熱費	123,000	0	123,000	123,000	0	0	0
修繕料	409,000	0	409,000	409,000	0	0	0
特産品仕入れ	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	0	0	0
通信運搬費	2,141,000	13,176	2,154,176	1,641,176	0	320,000	193,000
広告料	8,442,000	1,449,600	9,891,600	9,791,600	100,000	0	0
減価償却費	143,850	0	143,850	130,850	0	0	13,000
手数料	1,966,000	0	1,966,000	1,256,000	0	10,000	700,000
保険料	735,000	0	735,000	507,000	0	27,000	201,000
委託料	41,812,000	783,580	42,595,580	41,418,580	50,000	1,127,000	0
使用料及び賃借料	22,151,500	30,000	22,181,500	17,361,500	6,000	4,659,000	155,000
工事請負費	40,190,857	0	40,190,857	34,562,857	0	5,628,000	0
負担金	9,295,000	0	9,295,000	9,014,000	230,000	35,000	16,000
補助金	3,600,000	2,150,280	5,750,280	2,750,280	3,000,000	0	0
租税公課	1,762,902	0	1,762,902	1,509,902	0	154,000	99,000
歳出合計	221,674,109	4,896,394	226,570,503	196,800,211	3,730,452	19,049,160	6,990,680
当期経常収支額	0	0	0	△ 1,952,582	△ 709,704	21,664	2,640,622

## 第 3 号 議 案

# 平成 27 年度事業計画及び収支予算（案）について

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

## 基 本 方 針

平成 27 年 3 月 14 日に北陸新幹線が開業しました。開業がもたらす様々なチャンスの中でも、特に観光を中心とした交流人口の拡大は、市内経済の活性化に大きな期待が寄せられています。平成 26 年度は準備の仕上げ年度でありましたが、平成 27 年度は新たなスタートを切る年度と言えるものであります。

この機会を確実に捉え、活かすためにも、市や商工会議所、民間事業者の皆さんと緊密な連携を図り、当協会が担う事業について着実に取組を進めます。

本年は第 90 回を迎える高田城百万人観桜会や、夏の全日本学生体操競技選手権大会の受け入れなどが予定されており、観光事業やコンベンションの誘致事業の拡充を図り当市の魅力について全国発信する絶好の機会であります。これを新たな契機として新幹線開業後の 5 年、10 年先にも多くの方から「訪れていただける地」となるよう、各種事業を推進します。

## 公益法人事業の体系図

- 公益事業－1 観光振興事業
  - 1 観光施設の管理運営事業
  - 2 観光イベント支援事業
    - ① 観光イベントのPR及び支援事業
    - ② 来訪者満足度向上事業
  - 3 誘客促進事業
    - ① 観光振興促進助成事業
    - ② 着地型旅行商品の造成及び販売の拡大
  
- 公益事業－2 上越市内のコンベンションの推進
  - ① コンベンション誘致活動
  - ② コンベンション開催支援事業
  
- 収益事業 観光物産展推進事業
  
- 法人関係事業 当協会の運営 等

## ■公益事業－1 観光振興事業

### 1 観光施設の管理運営事業

#### ○観光案内所運営事業

北陸新幹線の開業に伴い、上越妙高駅内に開設された観光案内所及び市内観光案内所の運営を上越市から受託し運営します。なお、高田駅前観光案内所は観桜会等の繁忙期のみの限定開設とします。案内所業務としては当市を訪れる観光客等への観光パンフレットの配布をはじめ、季節に応じたビューポイントを紹介するなど適時・適切な観光情報の提供を行います。

また、上越妙高駅観光案内所においては、越五の国（上越市、妙高市、佐渡市、柏崎市、十日町市）の観光案内及び宿泊施設のあっせん業務、旅行商品の販売なども行います。なお、近年増加しつつある外国人旅行者に対しては国際交流協会等との連携により対応してまいります。

観光案内所の取扱い件数

区分	25年度実績	26年度見込	27年度目標
高田駅前	8,380件	9,800件	3,000件
直江津駅前	15,568件	18,500件	19,000件
上越妙高駅	—	1,000件	13,000件
合計	23,948件	29,300件	35,000件

#### ○上越観光物産センター、高田城三重櫓、海水浴場管理等観光施設の受付案内、管理運営

上越市から上越観光物産センターと高田城三重櫓等、観光施設の受付案内等の業務を受託し、受付・案内業務や館内等の清掃のほか、施設利用者や来館者に対して親切・丁寧な対応を行います。さらに、7月中旬～8月下旬には、たにはま・なおえつ海水浴場の管理運営を市から受託し、安全・安心な海水浴場となるように取り組みます。

### 2 観光イベント支援事業

#### ①観光イベントのPR及び支援事業

##### ○第90回高田城百万人観桜会 会期 4月3日（金）～19日（日）17日間

平成27年度の観桜会については開催時期が善光寺の御開帳とも重なることから、長野市商工会議所及び上越商工会議所等の関係団体と連携し、合同のポスター制作やスタンプラリー等を実施し、新幹線開業との相乗効果を図ります。また、当市内においても関係機関と連携したPRやイベントの実施など、多くの観光客に観桜会を楽しんでいただけるよう準備と運営に万全を期します。

車両で来られるお客様には有料駐車場を含む最大11か所の臨時駐車場を確保し、観桜会場と結ぶシャトルバスの運行により来場者の利便性と交通渋滞の緩和を図ります。また、新たに上越妙高駅からのシャトルバスも毎日運行いたします。



## ○春日山城跡でのパンフレット設置など観光客への情報提供

春日山への誘客を図るため、謙信公の郷振興協議会が主催する「越後上越 謙信公と春日山城展」や、春日山に来られた方が市内の名所や観光施設の情報を容易に入手でき、市内を巡っていただけるよう、春日山の謙信公銅像前にコンテナハウスを設置して行っている各種パンフレットの配布等については、引き続き実施します。

## ○越後上越 上杉おもてなし武将隊事業

平成 27 年度も引き続き市より受託し、「越後上越 上杉おもてなし武将隊」による観光客へのおもてなしや市の観光 P R、市民への啓発活動に取り組み、「上杉謙信公と春日山」が当市の観光イメージとして確立できるよう努めます。さらに、「義の武将の地」である上越市の知名度向上及び観光客の誘客に取り組みます。なお、平成 27 年度からは本事業における事業収入を図るため、武将隊グッズの販売や公的団体（事業）以外の申請に対する有償派遣も行います。

## ○ホームページ等による観光宣伝の強化

観桜会期間中を中心として、桜の開花状況を毎日更新するなどリアルタイムな情報発信と最新の観光情報を提供できるシステムを充実させ、フェイスブックによるきめ細かな発信などにも引き続き努めてまいります。

特に、行政では発信が困難な飲食・土産・宿泊等の情報の発信に取り組むとともに、会員のホームページとリンクし、機関誌の発行とあわせ、会員情報を広く提供していきます。

コンベンション協会ホームページアクセス件数

区分	25 年度実績	26 年度見込	27 年度目標
アクセス件数	193, 417 件	240, 000 件	250, 000 件

## ○観光パンフ等の作成

上越市の豊かな自然や歴史、史跡、文化などの観光資源等を、用途に併せて作成・配布し、周遊及び宿泊滞在型の観光誘客を図ります。

さらに、妙高市と上越市の連携事業として観光客に両市のエリアの周遊を促すため観光パンフレット「上越・妙高（j a M旅（joetsu and myoko))」の作成を県上越地域振興局と 2 市より引き続き受託し、エージェントへの旅行商品化への売り込みや観光誘客のツールとして活用します。

さらに、広域な連携として長野県北部地域や妙高市など 16 市町村で構成し観光振興を図る、信越観光圏整備事業において発行する情報誌「信越観光圏」により上越地域の情報発信を行います。

## ○観光宣伝活動

「北陸新幹線開業」にあわせてさらなる上越市の知名度向上と誘客促進を図ります。全国的な知名度を誇る「上杉謙信公」「春日山」「高田公園の夜桜」を中心に、新聞、旅行雑誌、エージェント等を活用した広告・宣伝活動を展開し、首都圏、中京圏、関西圏への戦略的な観光と物産のPRを実施します。

特に「上杉謙信公」と「春日山」については、「越後上越 上杉おもてなし武将隊」による市内外での積極的なPR活動を展開します。また、商工会議所や地元の団体などと連携しとりまとめた、春日山城跡周辺の活性化方策については引き続き、市及び関係団体とともに実施に向けて努めてまいります。

さらに、「さくらキャンペーン大使・特使」による観光キャラバンを行うなど積極的なPR活動を展開します。

また、名古屋市において協会主催による「上越市の物産展」を開催し、上越の名産・特産品の販売や観桜会等のイベントのPRを行い来訪を促します。

## ○食を通じたPR

高田・直江津駅の物産陳列棚では適宜飾り付けに工夫をしながら、当市の名産・特産品等を陳列し、商品の紹介を行っています。また、当市認定の「メイドイン上越」の食分野の商品については、姉妹都市における物産展などで、当地の名産、特産品としてPR・販売を行います。

一方、「その土地ならではのおいしい物を食べること」が旅行の大きな要素となっており、食の提供はその土地のおもてなしや、リピーターの増加にもつながると考えられます。当市は、米や酒、山海の幸など豊富な食材があることから、それらを活かした新たな商品開発の呼びかけを行うとともに、PR等の支援を行います。

また、当市の各家庭でも食される「塩スルメの天ぷら」や「メギス（ニギス）のフライ」など、いわゆる「ご当地グルメ」と言われる食について飲食店等関係者からご協力をいただき、市内へのさらなる浸透を進めてまいります。

さらに、日本スキー発祥100周年を契機に上越市の食材で作られた「レルヒさんカレー」の販売を引き続き行い、当市のオリジナルカレーとして定着するよう努めます。

また、「謙信公のかちどき飯」「謙信公 義のふるまい」「謙信勝負飯」「謙信公義の塩ホワイトやきそば」などを「謙信飯」として当協会のホームページ等でPRするなど、食を通して謙信公と当市をアピールしていきます。

また、市内の飲、食について情報誌「OTEMOTO」を作成し、上越の美味しいものを提供する店舗やおすすめメニュー等を情報発信することにより市内における飲食を促します。

## ○観光ビジネスの推進

地元観光ビジネス関連の事業者に対して、PRや出店できる各地のイベント等の情報を積極的に提供することにより、観光ビジネスの推進に努めていきます。

# 平成27年度 収支予算書（案）

平成27年4月1日～平成28年3月31日

## 経常収益

単位：円

科目	27年度 当初予算（A）	26年度 当初予算（B）	(A) - (B) 増減	公 1 (観光振興)	公 2 (コンベンション)	収1 (物産)	法人会計	備考（主な増減理由）
1 会費	4,197,000	4,164,000	33,000	0	0	0	4,197,000	
2 賛助会費	2,946,000	3,000,000	△ 54,000	0	0	0	2,946,000	
3 補助金	104,175,800	102,454,200	1,721,600	95,101,356	5,052,716	1,759,506	2,262,222	
協会運営費補助金	51,181,800	42,646,200	8,535,600	42,107,356	5,052,716	1,759,506	2,262,222	ぶらっとバス運行補助金による増
観桜会	50,819,000	54,633,000	△ 3,814,000	50,819,000	0	0	0	実行委員会経費を協会運営経費に移管したため減
観光ボランティア	0	3,000,000	△ 3,000,000	0	0	0	0	協会運営補助金に包括したため減
地域観光助成金	2,175,000	2,175,000	0	2,175,000	0	0	0	
4 委託金	74,675,278	73,520,909	1,154,369	63,712,278	0	10,963,000	0	
物産展	10,963,000	11,371,000	△ 408,000	0	0	10,963,000	0	
観光物産センター施設管理業務	6,528,141	6,350,191	177,950	6,528,141	0	0	0	
海水浴場事業委託料	11,787,000	13,162,176	△ 1,375,176	11,787,000	0	0	0	
海水浴場河川消毒委託料	0	55,539	△ 55,539	0	0	0	0	海水浴場事業委託料に包括したため減
高田城三重櫓管理受付業務	5,284,221	5,036,965	247,256	5,284,221	0	0	0	
観光案内所	9,084,686	4,440,000	4,644,686	9,084,686	0	0	0	上越妙高駅観光案内所運営受託による増
移動露店管理業務	2,648,000	2,648,038	△ 38	2,648,000	0	0	0	
武将隊	24,880,230	26,957,000	△ 2,076,770	24,880,230	0	0	0	武将隊スタッフの減少による減
二市連携(上越市、妙高市、振興局)	3,500,000	3,500,000	0	3,500,000	0	0	0	
5 受取負担金	4,008,480	3,586,500	421,980	3,118,480	0	340,000	550,000	
新潟県観光協会会費負担金	1,934,000	1,934,000	0	1,934,000	0	0	0	
海水浴場ごみ収集負担金等	0	200,000	△ 200,000	0	0	0	0	収集業務を市に移管したことによる減
総会懇親会会費負担金	550,000	600,000	△ 50,000	0	0	0	550,000	
その他負担金	1,524,480	852,500	671,980	1,184,480	0	340,000	0	
6 事業収入	58,011,000	34,948,500	23,062,500	52,073,000	0	5,937,000	1,000	
物産展出店、委託販売手数料等	6,267,000	5,500,000	767,000	330,000	0	5,937,000	0	
事業収入(露店・ぶらっとバス運賃)	6,478,500	5,474,500	1,004,000	6,478,500	0	0	0	ぶらっとバス運賃収入による増
販売収入(塩、カレー、旅行商品)	1,174,500	1,500,000	△ 325,500	1,174,500	0	0	0	
ボランティア・ガイド手数料	626,000	788,000	△ 162,000	626,000	0	0	0	
駅陳列棚負担金	506,000	483,000	23,000	506,000	0	0	0	
観桜会(バス・駐車場等)	40,217,000	18,730,000	21,487,000	40,217,000	0	0	0	駐車場有料化による増
協賛金	2,680,000	2,400,000	280,000	2,680,000	0	0	0	
預金利息等	11,000	72,000	△ 61,000	10,000	0	0	1,000	
雑収入	51,000	1,000	50,000	51,000	0	0	0	
歳入合計	248,013,558	221,674,109	26,339,449	214,005,114	5,052,716	18,999,506	9,956,222	

経常費用

単位：円

科目	27年度 当初予算 (A)	26年度 当初予算 (B)	(A) - (B) 増減	公 1 (観光振興)	公 2 (コンベンション)	収1 (物産)	法人会計	備考 (主な増減理由)
1 総務費								
給与手当	35,468,000	35,055,000	413,000	29,084,000	709,000	2,483,000	3,192,000	
社会保険料	8,841,000	8,302,000	539,000	7,249,000	177,000	619,000	796,000	
賃金	22,188,000	25,923,000	△ 3,735,000	22,054,000	0	134,000	0	観桜会スタッフの委託切替と武将隊スタッフ人数減による減
福利厚生費	1,036,000	1,110,000	△ 74,000	977,000	0	59,000	0	
報償費	3,657,000	3,603,000	54,000	3,187,000	40,000	430,000	0	
旅費交通費	4,658,000	4,065,000	593,000	2,727,000	761,000	1,170,000	0	協会営業回数、武将隊の県外出陣回数増による増
交際費	50,000	90,000	△ 40,000	50,000	0	0	0	
消耗品費	2,501,000	2,472,000	29,000	2,302,000	0	130,000	69,000	
燃料費	879,000	580,000	299,000	737,000	0	142,000	0	
食料費	1,661,000	1,821,000	△ 160,000	603,000	0	38,000	1,020,000	
印刷製本費	4,805,000	4,881,000	△ 76,000	3,321,000	519,000	713,000	252,000	
水道光費	24,000	123,000	△ 99,000	24,000	0	0	0	
修繕料	128,000	409,000	△ 281,000	128,000	0	0	0	
特産品仕入れ	844,000	1,000,000	△ 156,000	844,000	0	0	0	
通信運搬費	2,707,000	2,141,000	566,000	1,873,000	0	685,000	149,000	
広告料	7,434,000	8,442,000	△ 1,008,000	7,434,000	0	0	0	観桜会広告媒体の見直しによる減
減価償却費	144,000	143,850	150	131,000	0	0	13,000	
手数料	1,914,000	1,966,000	△ 52,000	1,011,000	0	18,000	885,000	
保険料	1,770,000	735,000	1,035,000	1,555,000	0	15,000	200,000	観桜会損害賠償保等加入による増
委託料	55,965,000	41,812,000	14,153,000	53,405,000	108,000	2,452,000	0	観桜会河川敷警備等及び料金徴収業務による増
使用料及び賃借料	29,650,000	22,151,500	7,498,500	26,123,000	29,000	3,343,000	155,000	観桜会シャトルバス運行費用単価増による増
工事請負費	46,831,000	40,190,857	6,640,143	41,213,000	0	5,618,000	0	河川敷整備費用による増
負担金	9,856,000	9,295,000	561,000	9,075,000	746,000	29,000	6,000	
補助金	3,600,000	3,600,000	0	600,000	3,000,000	0	0	
租税公課	1,402,558	1,762,902	△ 360,344	1,374,558	0	28,000	0	
歳出合計	248,013,558	221,674,109	26,339,449	217,081,558	6,089,000	18,106,000	6,737,000	
当期経常収支額	0	0	0	△ 3,076,444	△ 1,036,284	893,506	3,219,222	

各会計区分内において科目間流用できるものとする

## ②来訪者満足度向上事業

### ○観光ボランティア及び観光ガイドの育成と派遣

当市を訪れる方の満足度の向上に、地元の方とのふれあいや現地での分かりやすい説明など、観光ガイドの担う役割は年々大きくなっています。観光客の満足度をさらに向上させるために、春日山城跡や高田公園をはじめ市内観光施設等の案内の充実に向けて、観光ボランティアと、さらにビジネスとして案内をする観光ガイドの育成に取り組みます。

これまで同様、高田公園での高田城百万人観桜会や上越はすまつり、春日山城跡での謙信公祭などの各種イベント会場に観光ボランティアを派遣して、会場内を案内しながら市内観光スポットを紹介し、観光客の市内周遊を促進します。さらに、昨年の6月からは有償の観光ガイド事業がスタートし、より熟練したガイドが個人観光客や旅行会社のツアー客からのガイド要請に対応しています。いずれのガイドもおもてなしの心をもって観光客に接することで、観光客のリピーター化を目指します。なお、平成27年度の観光ボランティア登録数は67人で、有償ガイド登録数は24人です。

	平成26年6月～ 平成27年2月実績	平成26年度予測	平成27年度目標
有償ガイド派遣件数	68件	70件	80件

## 3 誘客促進事業

### ① 観光振興促進助成事業

上越地域における観光振興・誘客促進に有意義と認められる事業に対して助成し、上越地域の一層の観光の振興を図ります。

一団体 上限20万円（事業費の1/2）×3団体程度

### ② 着地型旅行商品の開発検討等

#### ○観光ツアー商品の提案と開発等

平成23年度以降、JR東日本の旅行ツアー商品「旅市」に四季毎に、高田のまちなかや春日山でのツアーなどを提案し、年間を通して採用されています。また、北陸新幹線開業に向けて市及び新幹線まちづくり推進上越広域連携会議、商工会議所が取り組む観光モニターツアー等の企画に参画し、その成果をもとに旅行エージェント等に提案するなど当市の旅行商品化を促進してまいりました。

当協会は平成25年度に地域限定旅行業に登録したことから、これまでの経験を活かし、上越市を訪れる方が満足される着地型旅行商品の造成と販売の拡大に努めてまいります。

また、上記のほかに、新たな取り組みの成果として今年度上期発売のJR東日本の旅行ツアー商品「びゅう」をはじめ大手旅行会社JTBの「エースJTB」や日本旅行「赤い風船」に「上越・妙高ちょこっと観光タクシープラン」がオプションツアーとして採用、掲載されました。この観光タクシープランは小型又はジャンボタクシーを利用し2, 3, 4時間のコースで上越、妙高の名所を周遊します。また、上越妙高駅と佐渡汽

## 報 告 事 項

### (1) 新規会員の加入について

公益社団法人上越観光コンベンション協会に入会申し込みがあった新規会員は次のとおりです。

(敬称略)

加入日	会 員 名	住 所
26. 7. 1	スイーツ工房くみ	妙高市白山町 3-8-7
26. 7. 1	黒倉ふるさと振興(株)	上越市板倉区久々野 1624 番地 1
26. 7. 1	妙高サンシャインリゾート	上越市中郷区江口 846-1
26. 11. 1	永田印刷 (株)	上越市高士町 3 丁目 10 番 3 号
26. 12. 1	自家製天然酵母パン こびと窯	上越市頸城区上吉 1920-10
27. 1. 1	中日本信和(株)	上越市大字上千原 2667-16
27. 1. 1	キンズ キャンプサルーン	上越市本町 4-3-14
27. 2. 1	合資会社 柿屋商店	上越市南本町 3 丁目 14-17
27. 3. 1	(有)上越浄化槽管理センター	上越市大和 3-4-53
27. 3. 1	(株)リボーン	上越市大字大日 34 番地 5
27. 3. 1	(株)ライフアシスト 上越支社	上越市木田 2-1-1 三和ビル 4F

## (2) ブリッジにいがたにおける 「北陸新幹線でウェルカム上越」～上越市のうまいもの市～ 物産展の開催について

日 時	平成 27 年 2 月 13 日（金）～15 日（日）
会 場	ブリッジにいがた （東京都中央区日本橋室町 1-6-5 だいし東京ビル（日本橋三越前））
概 要	平成 27 年 3 月 14 日の北陸新幹線「上越妙高駅」の開業と観桜会 P R と、越五の国である上越市及び 4 市の観光 P R を目的に実施し併せて特産品等の販売を行った。第四銀行様のご支援により急遽実施した物産展であったが、前回実施（H25 年 11 月）よりも来場者が多く P R 効果が高かった。 新潟にゆかりのある方の来場が多く、並んでいる商品を懐かしく見られていく方や、高田出身の家族のお土産にと買い求められる方などが見受けられた。同時期に NHK において上越の特集を放送しており、会期中にも再放送日が重なったことから、「これ見たよ」とお買い求めいただいたお客様もおられた。



店内入り口



店頭ショーウィンドー

## (3) 上越市の観光と物産展（大阪会場）の開催について

日 時	平成 27 年 2 月 21 日（土）～22 日（日）
会 場	千里中央駅 せんちゅうパル南広場（大阪府豊中市）
概 要	昨年に引き続き、北陸新幹線の開業により移動時間が大幅に短縮される関西圏において、当市の知名度向上を図るとともに、旅行目的地としての認知度を高めるため、大阪の幹線地下鉄である御堂筋線と北大阪急行が相互に乗り入れる千里中央駅の真上に位置し、多くの人々が買い物などを目的に訪れるターミナル地区「せんちゅうパル南広場」において、上越市の観光と物産展を開催した。 今回は、2 月 20 日（金）に神戸市内のメディア（神戸新聞社ほか 3 社）に訪問し新聞記事で事前告知がなされたこともあり、昨年以上の入込を達成した。 また、キューピットバレイスキー場から「雪」を運搬した「こども広場」は



昨年に引き続きの企画でもあり、また事前PRの効果でリピーターが多く見受けられ、今年も雪を楽しみにしていたとの声もあった。

物産販売では、米、酒、日本海の幸、農産物、銘菓を中心に販売し、食の宝庫として上越市の食素材を売り込んだ。中でも笹団子、米、酒は人気が高く、予定数を販売することができた。(売上額は前年比8%増)

他県からの出店者の中には、せんちゅうパルでの物産展を通じて在阪店舗との商談が成立し、取引を行っている事業所もあり、当市も継続して開催することで販路拡大を目指したい。



会場内の様子



武将隊の演武

#### (4) 第90回高田城百万人観桜会について

別紙参照

#### (5) 春日山城のジオラマ作成を支援

北陸新幹線開業後の春日山城跡観光の目玉として春日山城跡保存整備促進協議会が春日山城のジオラマを作成し、2014年11月6日から市埋蔵文化財センター(春日山町1)で展示している。

完成したジオラマのお披露目会





このジオラマは同協議会が、調査検討委員会を設置し、約半年かけて各地の城郭ジオラマや史料などを調べ、東京の模型製作会社に委託し制作したもの。春日山の現在の山の形を元に、本丸や屋敷跡堀、土塁などの遺構の場所を示したもので、大きさは縦 267cm、横 309cm、高さ 55cm、地表面は 500 分の 1 の縮尺だが、高さは 300 分の 1。山城の様子が分かりやすいよう高さを強調した。ジオラマ作成は上越市の地域活動支援事業の支援を受けたほか、上越商工会議所、ならびに当協会も地域経済と観光振興の観点から協力した。

## (6) 「上越物語 絵図で探る高田の城下町」看板設置

平成 26 年 7 月に高田開府 400 年記念事業の一環として当協会が中心となり制作した「上越物語 絵図で探る高田の城下町」の看板を高田郵便局前の公園に設置した。絵図は正保城絵図と呼ばれ、築城から 30 年後の高田城とその城下町の様子が描かれており、現在知られる中では最も古い高田城と城下町の絵図である。築城後、間もない高田の城下町の雰囲気を感じながら街歩きを楽しめるように、絵図には現在の高田市街地の主な町名や駅などの施設を記載した。

### ○看板画像



船ターミナルとを結ぶシャトルタクシーもあり、上越妙高駅観光案内所等において個人のお客様も気軽に観光を楽しめる観光タクシープランを提供します。今後は全国的にも珍しいといわれる寺町の寺社群をコースに加え、1人からでも参加可能な「寺町座禅体験と法話」など、コースの拡充を図ります。

さらに、上越妙高駅から観光施設をはじめ市内の各所を經由し直江津港までをつなぐ、1日乗り降り自由な観光周遊バス「ぶらっと春日山・高田号」の運行を行い観光客と地元の方の周遊利用を促します。

## ○広域観光ネットワークの推進

新潟市、佐渡市、上越市の3市周遊ルートの形成についてはエージェントへの営業と提案を引き続き行っていきます。

また、上越市、妙高市、糸魚川市及び関係機関と連携し、上越地域内での観光ネットワーク化を推進して交流人口の拡大を図ります。

北陸新幹線の開業に伴い当市とともに越五の国を構成している、妙高市、佐渡市、十日町市、柏崎市の各観光協会のほか、佐渡市と定期航路のある新潟市、新幹線沿線都市との連携、集客プロモーションを進めている金沢市や上田市、藤岡市等の市や観光協会、また新潟県観光協会とも連携を深め、広域的な観光振興を目指します。

## ○信越観光圏整備事業

信越観光圏整備事業の特例により、市内の宿泊施設で圏域内の着地型旅行商品の販売が可能となったことから、当地域内においても魅力ある着地型商品造成に努めるとともに他地域において当地の旅行商品の委託販売も進めていきます。

## ■公益事業－2 上越市内のコンベンションの推進

### ① コンベンション誘致活動

北陸新幹線開業後は今まで以上に交通の要衝としての当市の利便性が高まることから、教育・研究機関・スポーツなど大規模な大会や会議の誘致に努めます。また、「上越MICE※」の組織化を行い、新潟県や市、関係団体等との情報交換を密にし、コンベンション開催についての情報収集と関係機関等への訪問誘致活動に取り組んでまいります。

また、今年度も引き続き国内唯一のMICEの全国商談会「国際ミーティングエキスポ」や東北地区コンベンション推進協議会主催のMICEの商談会に積極的に出展し、誘致につながるビジネスマッチングを展開します。平成27年夏に当協会が中心となって誘致した第69回全日本学生体操競技選手権大会ならびに第65回全日本学生新体操選手権大会が上越市で開催されます。

※MICE（マイス）・・・(M) Meeting、(I) Incentive、(C) Convention、(E) Exhibitionの4つの頭文字をとった造語。

## ② コンベンション開催支援事業

コンベンション主催者への支援と参加者へのサービスと利便性を高めるため、ワンストップサービスで対応できるように体制を整備します。

- ・主催者への補助金交付
- ・会場への歓迎看板等の掲出及び会場案内・宿泊施設等の情報提供
- ・特産品及び土産品の紹介と販売
- ・観光ガイドの派遣及び観光パンフレットの提供 等

## ■収益事業 観光物産展推進事業

### ○姉妹都市等での「上越市の観光と物産展」の開催

姉妹都市をはじめとする各都市のイベント会場などで「上越市の観光と物産展」を開催し、観桜会や海水浴場、はすまつり、謙信公祭等の観光PRを行い、知名度の向上や誘客促進と物産の販売促進に努めるとともに、市の農業政策関係課との連携による、新たな取引が生まれる仕組みづくりにも取り組みます。

また、平成27年度においても北陸新幹線開業のPRを引き続き関西圏域で実施するほか、市民が楽しみにされ毎年多数来場される姉妹都市を招致しての「姉妹都市と上越市の観光と物産展」を開催します。

会員が独自で県内外の物産展等に出店する際には、当市の観光をPRするパンフレット類の提供などの支援を行います。

### 平成27年度の主な観光と物産展開催計画（予定）

#### □市外の会場

区分	開催日	会場
岩内物産展	7月下旬	北海道岩内町
静岡物産展	11月下旬	静岡市
関西圏会場	平成28年2月下旬	大阪市

#### □市内の会場

区分	開催日	会場
観桜会物産展	4月3日(金)～19日(日)	高田公園
姉妹都市と上越市の観光と物産展	10月中旬	上越観光物産センター

※市内外とも開催時期や会場は予定であり変更となる場合があります。

## ■法人関係事業 当協会の運営

### ○会員の加入促進

会員の皆様へのメリット還元の方策を探りながら、新規会員の加入促進に努めます。  
また、自主財源の確保を目指した取組の研究や検討を行うとともに、積極的な事業展開に努めます。

### ○機関誌の発行

会員の皆様や関係機関との情報交換の円滑化と、相互の連携強化を図ることを目指して、会員紹介や協会情報の提供等を行うため、協会の機関誌「謙信・越後上越」を発行します。

### ○事務局体制の強化

北陸新幹線開業による旅行商品の企画や商品化、旅行エージェントとの連携強化などに引き続き取り組むとともに、観光事業の広域化や観光客ニーズの多様化などに積極的に対応し、当協会プロパー職員の観光専門職としての資質向上に取り組みます。  
協会の運営については、選択と集中による事業の見直しや強化に取り組み、効率的な事務執行に努めるとともに事務局体制の強化に向け、市をはじめ関係団体等と連携し取り組んでいきます。また、平成 25 年度に公益社団法人へ移行したことから、今まで以上に効率的な事務運営に努めてまいります。

## ■年間を通じた観光振興事業の実施

### ≫ F C 事業と着ぐるみ貸出と管理

各種映画・TV・マスコミの撮影対応を行うほか、市内の着ぐるみのうち{(けんけんず3体)(レルヒ少佐)}の貸し出しと管理を行ってまいります。

### ≫ 第 40 回上越まつり (主催: 上越まつり委員会、謙信公祭協賛会)

7月23日(木)～29日(水) 祇園祭(高田・直江津地区)

8月22日(土)～23日(日) 謙信公祭(春日地区)

※上越まつりにおいて当協会は7月26日(日)の「みこしの川下り」を担当。

### ≫ 第 36 回上越はすまつり (主催: 上越はすまつり実行委員会 事務局: 当協会)

7月24日(金)～8月16日(日) 高田公園

### ≫ レルヒ祭ー日本スキー発祥 105 周年 (主催: レルヒ祭実行委員会 事務局: 当協会)

平成 28 年 2 月上旬 金谷山、本町商店街ほか

※開催時期や会場は予定であり変更となる場合があります。